

令和4年度

学校評価アンケート集計結果



美浜町立河和小学校

目 次

	ページ
1 令和4年度 学校教育目標とアンケート項目との関連	1
2 学校教育・家庭教育アンケート集計と分析・考察（児童・保護者）	2
3 保護者アンケート 記述式集約（抜粋）	7
4 「みはまの教育・合い言葉」家庭での実践（抜粋）	11

【本冊子の見方について】

本アンケート調査は、児童・保護者を対象に、同様の調査項目（13項目）で実施しています（⑩の項目については、今年度から追加）。

本冊子では、3年間の経年変化の様子や、児童と保護者の回答結果が比較できるようにまとめました。結果については、「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答した割合が80%以上の項目を「よい結果」として捉え、80%未満の項目については、改善に向けて努力を要すると捉えています。この視点で各項目について分析し、その考察と次年度の課題及び改善方法について記載しました。

1 令和4年度 学校教育目標とアンケート項目との関連

○本校の教育目標

じりつ（自立 自律）・きょうせい（共生 共成）
～自ら学び 考え 実行する河和っ子～
校訓 「考える子 元気な子 助け合う子」

合い言葉「光る汗 輝く笑顔」
行動目標「気づき・考え・実行する」

めざす学校像

- わかる喜び、できた喜びが味わえる学校
- 豊かな心と健やかな体をはぐくむ学校
- 家庭・地域から信頼される学校

めざす児童像

- 正しく判断し、よりよく解決できる考える子
- 生命を大切にし、自ら心と体をきたえる元気な子
- 自他のよさを感じ、一緒に生きようとする助け合う子

めざす教師像

- 研修に励み、授業力を向上させる教師
- 児童との関わりを大切にし、実践で示す教師
- 組織の一実践者として、共に高め合う教師

○経営方針

- すべての人が笑顔になる学校を目指します。
① すべての人が自分の可能性を拓げることができる学校を目指します。
② 一人一人の子どもを見つめ、個を受容し、個を大切にする学校を目指します。
③ すべての子どもの成長をすべての大人が支える学校を目指します。

○本年度の重点努力目標 ◎：アンケートによる検証

キーワード「聴き合い、伝え合い、高め合う」

- ① 子どもたちが自ら学ぶ力を身に付ける授業づくり
 - 主体的・対話的で深い学びの実現……アンケート問題①②⑦⑧
 - ・基礎基本の定着（実態把握・個に応じた支援）
 - ・子どもを主語に、教師は学びの伴奏者となる課題設定の工夫
 - ・自己選択の場、子ども同士の対話の場、振り返りの場の設定
- ② 子どもたちが自分を表現できる安全・安心な環境づくり……アンケート問題①③④⑤⑨⑩⑪⑫⑬
 - 違いを認め合い、自分のよさを發揮できる場の実現
 - ・あいさつや返事、はきものそろえなど、基本的な生活習慣の定着
 - ・失敗から学ぶ集団づくり（失敗を集団が育つチャンスと捉える）
 - ・学校における新しい生活様式（感染症対策）の徹底
- ③ 子どもたちの成長をめざして家庭・地域・学校が連携する学校づくり…アンケート問題①⑥⑨⑪⑫
 - 豊かな連携を図った教育の実現
 - ・学校からの情報発信の充実と家庭や地域からの声の積極的活用
 - ・教職員がゆとりをもって子どもたちと関わることができる環境の工夫
 - ・すべての子どもの成長を支える家庭・地域・学校の豊かな連携

- じりつ …自立（自分自身を高めていこうとする姿）
…自律（自ら考え、正しく判断し、行動しようとする姿）
- きょうせい…共生（互いの存在を認め合い、大切にしていこうとする姿）
…共成（互いに学び合い、共に向かっていこうとする姿）

2 学校教育・家庭教育アンケート集計と分析・考察（児童・保護者）

<調査状況>

- 全児童469名対象(欠席者除く)
- 全世帯(320世帯) 回収(308世帯)

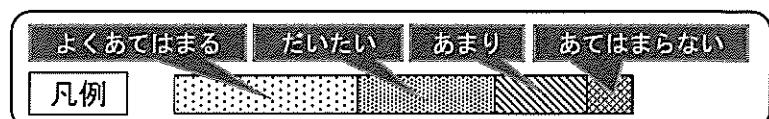
よくあてはまる だいたい あまり あてはまらない

凡例

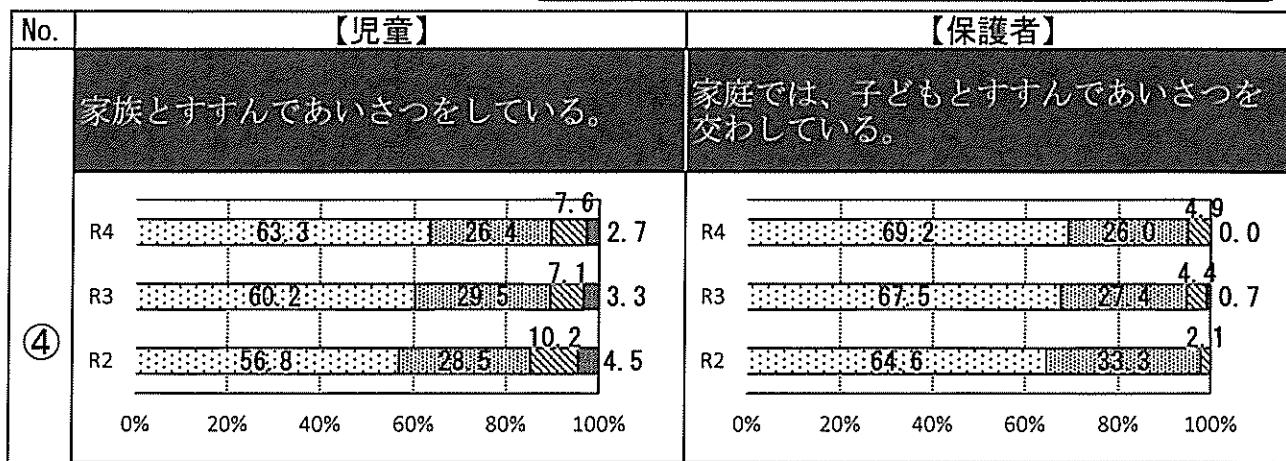
No.	【児童】	【保護者】																													
①	学校は楽しい。	お子さんは、楽しそうに学校に通っている。																													
	<table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>70.2</td> <td>25.3</td> <td>3.3</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>69.2</td> <td>24.5</td> <td>3.8</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>61.1</td> <td>33.4</td> <td>5.0</td> <td>2.5</td> </tr> </table>	R4	70.2	25.3	3.3	0.7	R3	69.2	24.5	3.8	1.5	R2	61.1	33.4	5.0	2.5	<table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>45.8</td> <td>43.4</td> <td>4.9</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>50.7</td> <td>42.5</td> <td>4.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>50.0</td> <td>41.5</td> <td>7.7</td> <td>0.7</td> </tr> </table>	R4	45.8	43.4	4.9	1.0	R3	50.7	42.5	4.7		R2	50.0	41.5	7.7
R4	70.2	25.3	3.3	0.7																											
R3	69.2	24.5	3.8	1.5																											
R2	61.1	33.4	5.0	2.5																											
R4	45.8	43.4	4.9	1.0																											
R3	50.7	42.5	4.7																												
R2	50.0	41.5	7.7	0.7																											
<p><分析・考察></p> <p>90%以上の児童・保護者が良好であるとの結果であったが、若干、保護者の割合が減少している。これは、学校でのお子さまの様子を保護者の方にご覧いただく機会が減っていることや、ホームページ等で発信の不足が原因であると考える。児童の学校生活の様子が伝わるよう努めていきたい。</p>																															
②	毎日、家庭学習をしている。	お子さんは、家庭学習の習慣が身についている。																													
	<table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>36.2</td> <td>39.6</td> <td>24.9</td> <td>9.3</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>43.3</td> <td>28.0</td> <td>24.9</td> <td>6.8</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>36.4</td> <td>35.9</td> <td>19.5</td> <td>8.4</td> </tr> </table>	R4	36.2	39.6	24.9	9.3	R3	43.3	28.0	24.9	6.8	R2	36.4	35.9	19.5	8.4	<table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>18.8</td> <td>50.3</td> <td>36.3</td> <td>4.5</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>22.3</td> <td>46.1</td> <td>25.2</td> <td>5.8</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>18.0</td> <td>49.5</td> <td>36.3</td> <td>6.0</td> </tr> </table>	R4	18.8	50.3	36.3	4.5	R3	22.3	46.1	25.2	5.8	R2	18.0	49.5	36.3
R4	36.2	39.6	24.9	9.3																											
R3	43.3	28.0	24.9	6.8																											
R2	36.4	35.9	19.5	8.4																											
R4	18.8	50.3	36.3	4.5																											
R3	22.3	46.1	25.2	5.8																											
R2	18.0	49.5	36.3	6.0																											
<p><分析・考察></p> <p>「よくあてはまる」「あてはまる」と回答した保護者の割合はほぼ変わらないが、児童については、昨年度より減っている。家庭学習の適正な量や内容を見極め、時には個に応じた課題を設定するなど、実のある家庭学習となるように努めていく必要がある。</p>																															
③	毎日、朝食を食べている。	お子さんは、毎日、朝食を食べている。																													
	<table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>83.8</td> <td>12.0</td> <td>2.7</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>86.9</td> <td>7.8</td> <td>3.5</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>86.1</td> <td>10.4</td> <td>2.2</td> <td>1.2</td> </tr> </table>	R4	83.8	12.0	2.7	1.6	R3	86.9	7.8	3.5	1.8	R2	86.1	10.4	2.2	1.2	<table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>84.4</td> <td>14.3</td> <td>3.9</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>83.9</td> <td>10.9</td> <td>3.6</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>85.6</td> <td>10.2</td> <td>3.5</td> <td>0.7</td> </tr> </table>	R4	84.4	14.3	3.9	0.3	R3	83.9	10.9	3.6	1.5	R2	85.6	10.2	3.5
R4	83.8	12.0	2.7	1.6																											
R3	86.9	7.8	3.5	1.8																											
R2	86.1	10.4	2.2	1.2																											
R4	84.4	14.3	3.9	0.3																											
R3	83.9	10.9	3.6	1.5																											
R2	85.6	10.2	3.5	0.7																											
<p><分析・考察></p> <p>良好との回答が多く、割合は安定している。朝食は学校生活をスタートさせるエネルギーとなる。食育指導等で、朝食の必要性や理想の献立について理解を深めるとともに、保健だより等で家庭への発信にも努めていきたい。</p>																															

<調査状況>

- 全児童469名対象(欠席者除く)
- 全世帯(320世帯) 回収(308世帯)

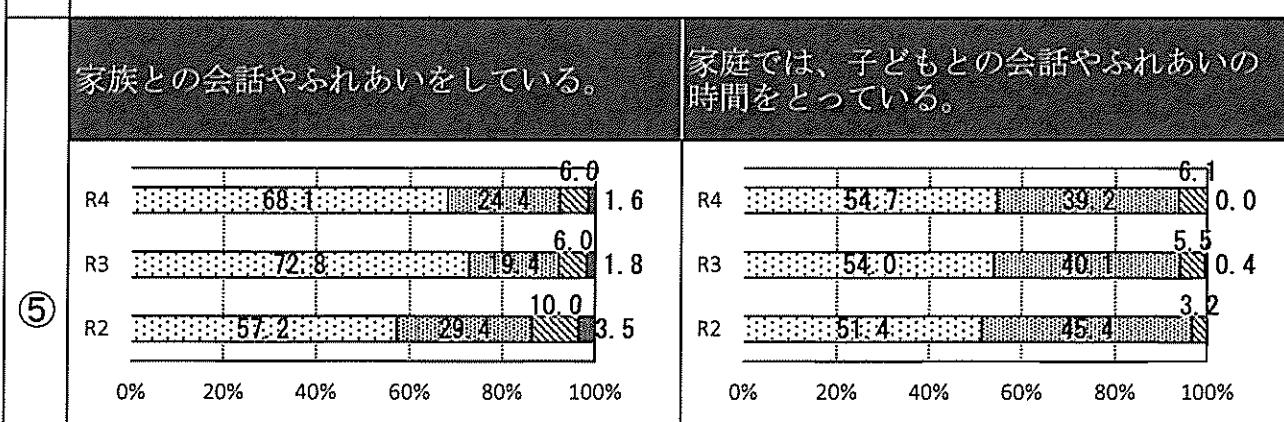


凡例



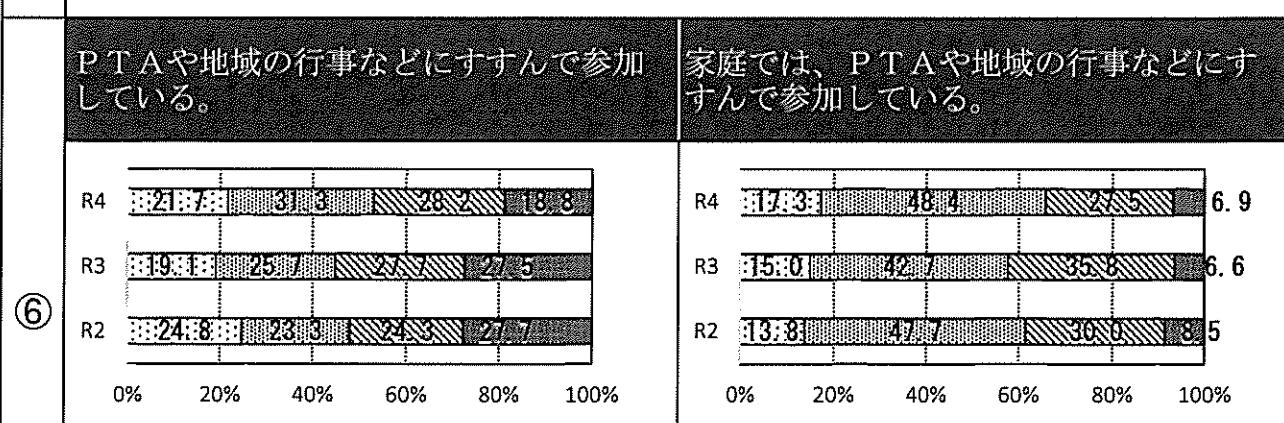
<分析・考察>

ほとんどの家庭で積極的にあいさつが交わされている。地域でも大きな声であいさつをしてくれる児童が多いとの話をよく聞くことから、家庭での習慣が、学校や地域における人との関わりに大きく影響していることがわかる。



<分析・考察>

昨年度と同様、児童・保護者ともに、家族の関係が良好であると回答する割合が高かった。家庭が安心できる場所となっていることがうかがえる。しかし、少數の児童が家族とのふれあいに満足できていないことを看過せず、学校での様子の把握に努めていきたい。

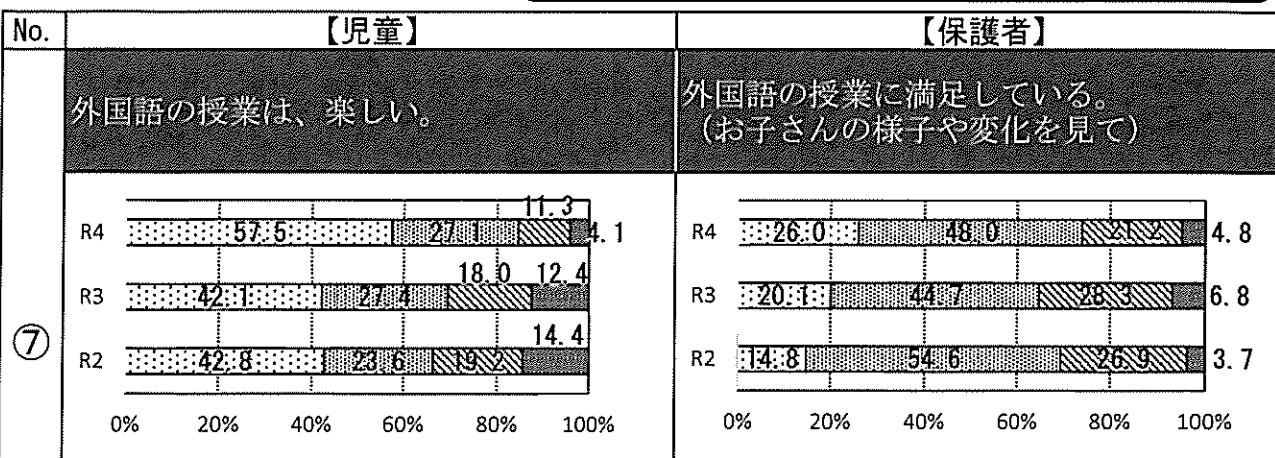
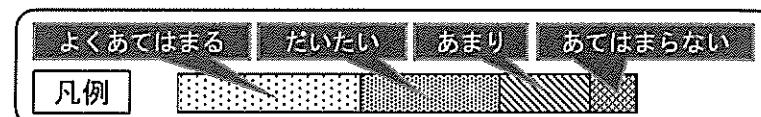


<分析・考察>

PTAや地域の行事が少しずつ再開されてきたこともあり、児童・保護者ともに良好と回答する割合が増加した。未だ新型コロナウイルス感染症の終息の兆しは見えないが、さまざまな取組方法を工夫するなど、検討していく必要がある。

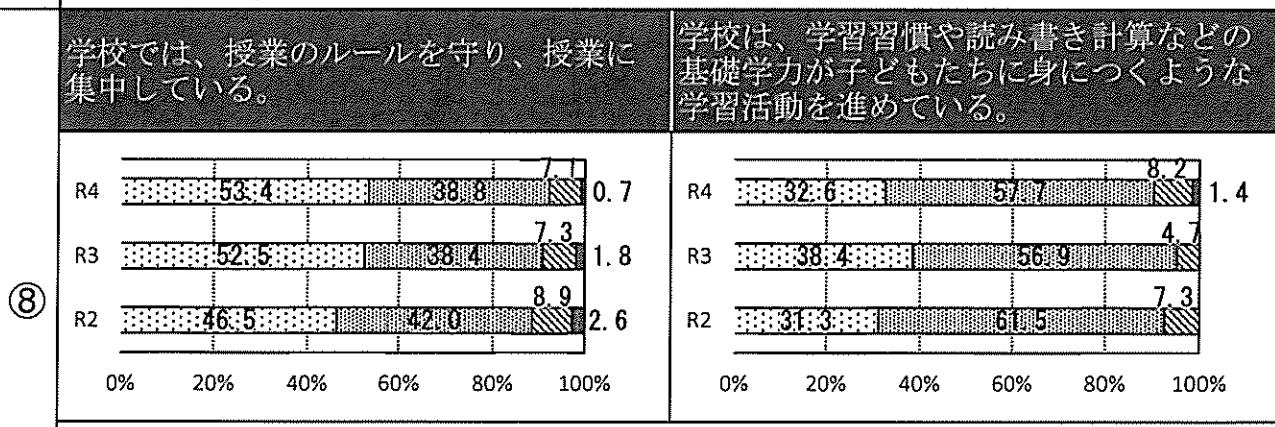
<調査状況>

○全児童469名対象(欠席者除く)
○全世帯(320世帯) 回収(308世帯)



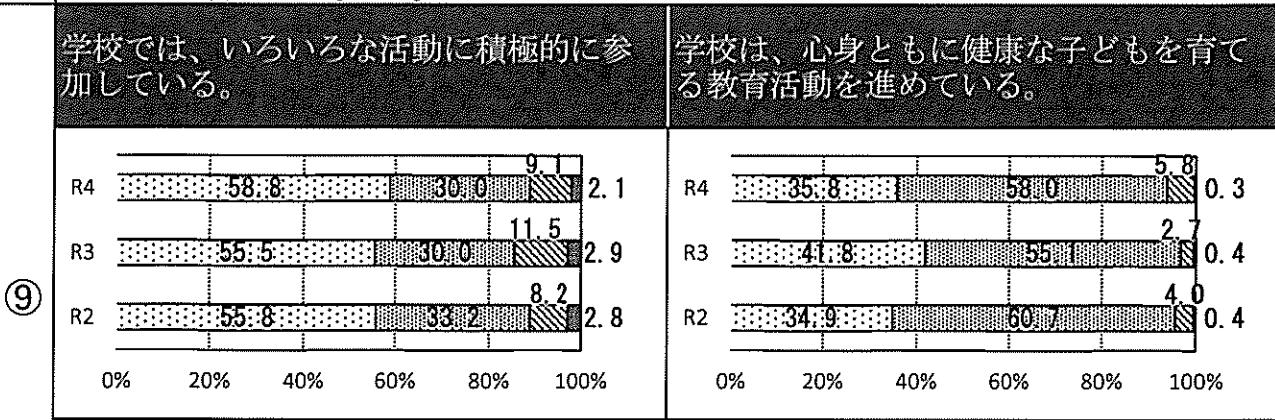
<分析・考察>

児童・保護者ともに良好と回答する割合が昨年度より増加した。高学年の外国語、中学年の外国語活動が必修となってから数年が経ち、児童の意欲の高まりと保護者の理解の深まりが見られる。美浜町独自で1、2年生においても外国語活動を行っていることもあり、その成果が表れています。



<分析・考察>

児童の良好と回答する割合は増加したもの、保護者の回答が若干減少する結果となった。授業の様子が公開できなかったり、学校の情報の発信に課題があったりすることへの保護者の不安の現れと捉えている。今度も魅力のある授業を展開していくとともに、保護者へも伝わるように努めたい。

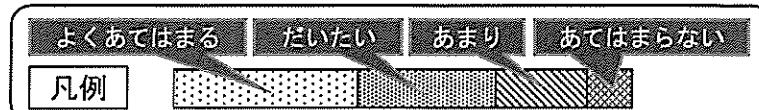


<分析・考察>

児童・保護者ともに良好な結果となった。朝の読書タイムやうめっこチェック、教育相談、新型コロナウイルス感染防止対策など、引き続き、児童の心と体の健康維持に関わる取組を継続していきたい。

<調査状況>

- 全児童469名対象(欠席者除く)
- 全世帯(320世帯) 回収(308世带)



No.	【児童】	【保護者】																														
⑩	<p>学校では、そうじをしたり、教室の整理整頓をしたりしている。</p> <table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>55.7</td> <td>32.8</td> <td>9.9</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>57.6</td> <td>33.0</td> <td>8.4</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>54.4</td> <td>33.2</td> <td>10.1</td> <td>2.3</td> </tr> </table> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	R4	55.7	32.8	9.9	1.6	R3	57.6	33.0	8.4	1.0	R2	54.4	33.2	10.1	2.3	<p>学校は、施設や緑化・校内掲示などの教育環境を整備している。</p> <table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>34.0</td> <td>61.6</td> <td>4.3</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>41.8</td> <td>55.5</td> <td>2.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>37.1</td> <td>60.8</td> <td>1.7</td> <td>0.4</td> </tr> </table> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	R4	34.0	61.6	4.3	0.4	R3	41.8	55.5	2.7		R2	37.1	60.8	1.7	0.4
R4	55.7	32.8	9.9	1.6																												
R3	57.6	33.0	8.4	1.0																												
R2	54.4	33.2	10.1	2.3																												
R4	34.0	61.6	4.3	0.4																												
R3	41.8	55.5	2.7																													
R2	37.1	60.8	1.7	0.4																												
	<p><分析・考察></p> <p>児童・保護者ともに良好と回答する割合は安定している。日ごろの清掃活動に一生懸命取り組む児童が多く、きれいな環境を維持することができている。しかし、清掃箇所に指定されていない校地内の池や、健康の森などなかなか目の行き届かない場所については、定期的に状況を確認し、環境美化に努められるようにしていきたい。</p>																															
⑪	<p>学校のおたよりを読んでいる。</p> <table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>43.9</td> <td>29.1</td> <td>18.0</td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>45.2</td> <td>25.3</td> <td>17.6</td> <td>12.0</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>33.2</td> <td>36.1</td> <td>17.0</td> <td>13.4</td> </tr> </table> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	R4	43.9	29.1	18.0	9.0	R3	45.2	25.3	17.6	12.0	R2	33.2	36.1	17.0	13.4	<p>学校は、PTAや地域の人々へ学校や授業を公開したり、情報を発信したりしながら、教育活動を進めている。</p> <table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>37.8</td> <td>52.1</td> <td>6.4</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>49.4</td> <td>48.5</td> <td>2.3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>46.6</td> <td>51.3</td> <td>2.2</td> <td>1.8</td> </tr> </table> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	R4	37.8	52.1	6.4	1.7	R3	49.4	48.5	2.3		R2	46.6	51.3	2.2	1.8
R4	43.9	29.1	18.0	9.0																												
R3	45.2	25.3	17.6	12.0																												
R2	33.2	36.1	17.0	13.4																												
R4	37.8	52.1	6.4	1.7																												
R3	49.4	48.5	2.3																													
R2	46.6	51.3	2.2	1.8																												
	<p><分析・考察></p> <p>昨年度より、保護者の良好と捉える割合が減っている。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ここ数年、学校公開ができていないことが原因と考えられる。記述式のアンケートにも学校公開を望む声が多数寄せられたが、今年度1月に学校公開日を設定し実施することができた。今後も授業の様子を発信できるように努めていきたい。</p>																															
⑫	<p>先生はよく話を聴いてくれる。</p> <table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>73.0</td> <td>22.5</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>73.1</td> <td>20.3</td> <td>5.2</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>64.5</td> <td>29.6</td> <td>4.4</td> <td>1.4</td> </tr> </table> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	R4	73.0	22.5	3.0	1.0	R3	73.1	20.3	5.2	1.4	R2	64.5	29.6	4.4	1.4	<p>学校は、お子さんのことについての相談に適切に応じている。</p> <table border="1"> <tr> <td>R4</td> <td>43.2</td> <td>50.1</td> <td>5.7</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>44.1</td> <td>52.9</td> <td>3.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>41.8</td> <td>51.3</td> <td>3.2</td> <td>0.7</td> </tr> </table> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	R4	43.2	50.1	5.7	0.3	R3	44.1	52.9	3.0		R2	41.8	51.3	3.2	0.7
R4	73.0	22.5	3.0	1.0																												
R3	73.1	20.3	5.2	1.4																												
R2	64.5	29.6	4.4	1.4																												
R4	43.2	50.1	5.7	0.3																												
R3	44.1	52.9	3.0																													
R2	41.8	51.3	3.2	0.7																												
	<p><分析・考察></p> <p>児童・保護者ともに良好と回答する割合は安定している。これからも引き続き、一人一人の児童を大切にして、担任とすべての児童とが良好な関係が築けるように努めていきたい。</p>																															

<調査状況>

○全児童469名対象(欠席者除く)
○全世帯(320世帯) 回収(308世帯)



No.	【児童】	【保護者】
	うまくいかないことや失敗してしまうことがあっても、あきらめずにがんばろうとしている。	お子さんが、物事がうまくいかなかったり、失敗してしまったりしても、そこまでの過程を認め、次につなげられるような関わり方や声かけをしている。
(13) ※ R 4 か ら 追 加	<p>R4 53.3% R3 33.3% R2 10.0% 3.3%</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>	<p>R4 31.0% R3 32.0% R2 5.2% 1.0%</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p>
	＜分析・考察＞	児童の良好と回答する割合は高く、間違いや失敗をしても、それを乗り越えようとする気持ちをもっている児童が多い。また、保護者もさまざまな経験が子どもの成長につながることを感じ、子どものやる気を支えようとしていることが分かる。学校でもあらゆる機会で児童の頑張りを認めながら、引き続き支援していきたい。
	【項目追加の経緯】	ここ数年のコロナ禍をはじめとして、社会、経済、環境など様々な分野において前例のない変化に直面している。そのような中で、子どもたちは多種多様な課題や予測困難な時代を生きていくために必要な資質・能力を身に付けていくことが必要である。本校では、その資質・能力の一つとして「うまくいかないことや失敗してしまうことがあっても、あきらめずにがんばる力」の育成に努めている。その成果を図るための指標として、今年度から本項目を追加した。

3 保護者アンケート記述式集約（抜粋）

() の数字は同様意見の数字

河和小学校の教育活動や子どもたち、PTA活動のよいところ

- 河和小学校の子どもたちは親切でフレンドリーで、あいさつのしっかりできる子たちだと思う。河和南部小学校から来て不安だったが、今は安心して通えている。
- 元気よくあいさつできる子が多い。(14)
- 明るく活発な児童が多く、児童が自立できるよう促していただいて、ありがたい。
- 先生たちはよい所はほめてくれて、ダメなところはきちんと注意してくれていると思うので、メリハリがあってよいと思う。子どもたちはそれを受けたかのびのびしていると思う。(2)
- 校長先生をはじめ、先生方が子どもに愛情をもって接してくれているところ。
- 先生が子どもたちをうまく盛り上げてくださっているので、子どもたちがとても楽しそうに学校に行っている。
- 先生が保護者の相談にも親身に対応してくださり助かっている。(3)
- いろいろな便りで学校の様子が知れて良い。学校が何かトラブルがあったときなど、こまめに電話で報告していただきありがたい。
- 子どもの力を信じてくれて、伸ばす力をつけってくれるので感謝している。
- 普段の生活では、河和南部小学校の時より児童数が多いので、先生ともそんなに話す機会がないかと思っていたが、子どもが「今日は先生とこんな会話をしたよ」と教えてくれるので、しっかり一人一人を見て会話をしているのだと感謝している。(3)
- 特別支援学級では既存のクラス編制にとらわれず、個々の学習や生活、周りの友達との相性などを考慮しながら、子どもが学校生活を送りやすいように環境を作ってくださり、大変ありがたい。
- 特別支援学級特有かもしれないが、個の特性に合わせて、勉強の方法を変化させてください、ありがたいと思っている。
- ホームページで日常の子どもたちの様子をアップしてくださっているので、学校での子どもたちの姿を見られて安心できる。(3)
- 毎月の学校だよりや学年だよりで子どもたちの様子や先生方の思いを知ることができるの、いつも楽しみにしている。(3)
- 子どもたちが楽しく学校生活を送ることができるように環境整備がなされているところ。
- ペア学級やペア学年での交流があってよい。
- 回賞テストを行ってくれるのはありがたい。(6)
- コグトレを取り入れているところがよいと思う。
- 福祉教育で点字などの勉強をして、いろいろ覚えていくことはいいことだと思う。

- うめっ子チェックなど、自分で目標を立て、振り返り、反省することができて、子どもたちが生活するのに親子で取り組めるところがよいと思う。(6)
- 登下校時のヘルメット着用がいいと思う。(有事の際に頭の保護具として活用できることを含めてよいと思う)
- 子どもが参加できる活動が1年を通していくつかあるので(今はコロナで少ないが)、そのような取組はよいと思う。
- コロナのこともあり、少し物足りない内容になったなあと思うが、その中でいろいろ考えてくださっているのは伝わってくる。(4)
- 芋掘りや田植え・稻刈りなど、普段経験できないことに参加させていただけるのは、とてもよい思い出ができ、食べ物に対する感謝の気持ちを育てるのに役に立っていると思う。(8)
- 学校の先生だけではできない活動を地域を巻き込んで行うことで、子どもたちによい刺激や発見があるところ。(2)
- 校内の学習だけでなく、施設の見学や調査など体験を取り入れたり、学んだことをまとめて伝えたりするなど、子どものための活動を考えて、計画・実施しているところ。(5)
- P T A活動について、先生と親が一体となって活動していると思う。コロナ禍であることや先生の働き方等、いろいろな制限がある中、できる範囲で今後も活動していただけたありがたい。(2)
- コロナ禍の中、運動会のサポートや読み聞かせなど、P T A活動のおかげで学校行事がスムーズに行え、子どもたちの楽しい学校生活につながっていると思う。
- 子どもたちのためにと働いていただくP T Aの方々には感謝している。また、参加しやすいように、除草作業等、希望者を募るなど改善しているところはよいと思う。(3)
- P T A活動に参加する度に、皆さんがこころよく仕事を受け持ってくださり、とても頼もしく、また自分も力になろうと思える。また、親の方と知り合いになれ、子どもを通して仲良くなれる関係がよいところだと思っている。(4)
- 自分で本を読むこともよいが、P T Aボランティアによるおはなし朝の会があるので、みんなで共有でき、想像力も育つと思う。(3)
- 稻刈りや読み聞かせでボランティアで参加する人を募集したり、参加しやすいように時間や期限を決めて草取りの活動を保護者に促したりするところ。
- 絵本の読み聞かせや除草作業など、保護者が自主的に選択して参加できる場があること。
- 地域の行事に積極的に参加する子が多い。歩け歩け大会のときには、自主的に子どもたちがゴミ拾いをしていてすばらしかった。(2)

河和小学校の教育活動について「こうするともっとよくなる」という意見

※多くのご意見をいただきました。その一部と回答を記載します。

- コロナ禍で行事等の制限が多くあるが、子どもの1年は成長が早く、その時でしかない心と体がある。修学旅行やキャンプ以外でも、校外学習など、思い出に残る経験が1つでも多くできるとよいと思う。調理実習など家庭でも教えているが、学校で経験するという両輪が進められると技術のみならず、心も育つのではないかと思う。コロナ禍も数年経つので、もう少しできることがあればと望む。(3)
- 授業参観がここ何年か公開されていないので、行うことができれば河和小学校の子どもたちががんばっている様子が保護者によく分かり、もっとよくなると思う。(9)
- コロナが落ち着いたら、全学年でふれあえる何か行事が増えると楽しいと思う。
- 以前からあるペア活動があるといいかなと思う。なかなか他の学年の子と接する機会のない中、ペアだった子は覚えていたりするし、大きい子が小さい子の世話をすることも大切だと思う。(3)

→ 数年に渡る新型コロナウイルス感染防止に努めた経験により、少しずつではありますが、再開される活動や行事等が増えました。町内の学校とは規模の違いにより、再開の進み具合は異なりますが、児童の安全確保を最優先に考え、教育活動を前に進めていきたいと考えています。

- 登下校の指導をお願いしたい。

→ 登下校の指導については、定期的に開催している通学団会をはじめ、その他、機会を捉えて指導をしていきます。スクールガードの皆さんをはじめとする地域の方々にも見守っていただいているところですが、ご家庭でも交通ルールやマナーについて話題にしていただき、学校と家庭、地域で児童の安心安全な登下校を支えていけたらと考えています。

- 相談したいときや気軽に相談できる窓口があるといいと思う。学校の電話以外の窓口や直接相談できるシステムができると心強い。相談の流れや相談できる場の情報について、子どもや親に伝えてもらえるとありがたい。

→ 4月に配付(PTA 総会要項に綴じ込み)しました「一人で悩まないで相談しましょう」「小中学校児童生徒及び保護者対象の教育相談について」では、子どもや保護者の方を対象にした各種相談窓口が紹介されています。ぜひご覧いただき、ご活用いただければと考えています。

- 学習発表会で間違った内容で発表してしまう子がいるのが気になる。子どもたちが自分たちで調べて発表しているとは思うが、明らかな間違いは先生に正してもらったほうがよいと思う。

→ 学習での間違いと同様、自分たちで調べた事柄についても、担当教員がしっかりと確認し、正確な発表になるようにしていきたいと考えています。

○算数が終了している児童に数学ができる機会を与えるとよいと思う。英語も能力に応じて、高校程度の内容を選択できるようにすると、暇をせずに過ごせると思う。

→ 一人一人の児童は理解度に差があり、得意・不得意な教科もさまざまです。公立の学校においては、学習指導要領に基づいて編制される教育課程に沿って学習が進められており、学年を大幅に超えた学習内容を学ぶことはありません（ただし、特別支援学級は必要に応じて、特別の教育課程を編制することが可能）。しかしながら、すべての児童の学びを保障することは学校の大きな役割です。理解度の差に応じて課題を設定したり、早く問題が解き終わった児童に対して、発展的な課題に取り組ませたりするなど、日ごろから授業者が指導方法や内容を工夫していくように努めています。

○ホームページに載せる配付文書をもう少し早く掲載してほしい。また、クラスの様子や学校の様子がもう少し分かるように、写真のみの掲載ではなく、何があったのかが分かる記事があると楽しく見ることができると思う。

○学習発表会等、学校で必要となる物を子ども伝いのみでなく、お便り等で連絡してほしい。

○学校だよりや学年だよりをもう少し早めにいただけとありがたい。

○回賞テストの時にプリントが配られる学年と配られない学年があるため、子どもたちがとまどってしまう。統一していただけるとありがたい。

→ ホームページについては、学校の様子をお知らせする貴重な情報発信の場と捉えています。各種お便りを含め、保護者・地域の方に様々な情報がお伝えできるように、個人情報に十分配慮しながら、更新に努めています。また、学年間、学級間で配付される文書等に差が生まれないように努めています。

○上ぐつをジェンダーレスにして、バレーシューズに替えた方がよいと思う。

→ 上ぐつのつま先の色について、一昨年度から検討・調整を図り、先日配付しました文書のとおり、令和5年度から変更することになりました。

○先生に対する待遇を良くしてあげてほしい。例えば、サービス残業なし、外部に委託できることは外部に任せ、先生が児童と向き合う時間を増やし、心に余裕を持って生活できるようにしてほしい。忙しさはやさしい気持ちがなくなる。もっと先生が働きやすい環境を望みます。

→ 教員の多忙化が取り上げられて久しく、ここ数年、教員の「働き方改革」を図るために、国や県がさまざまな取組を進めているところですが、なかなか業務は減っていないのが現状です。学校においても、働き方改革の視点で、できることから少しづつ業務を見直し、改善に努めているところです。教員が、いつも子どもたちに対して温かい気持ちで接することができる「心の余裕」を維持できるように、保護者・地域の皆さまのご理解をいただきながら、これからも教育委員会と連携して、業務改善を進めていきたいと思います。

4 「みはまの教育・合い言葉」 家庭での実践（抜粋）

みはまの教育・合い言葉

みんなではじめよう！まず、当たり前のことから！

①広げよう！明るいあいさつ 素直な心

「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言える子に

②教えよう！約束・きまり がまんの心

礼儀正しく、お手伝い・勉強・運動なんでもがんばる子に

③はぐくもう！命あるもの 尊ぶ心

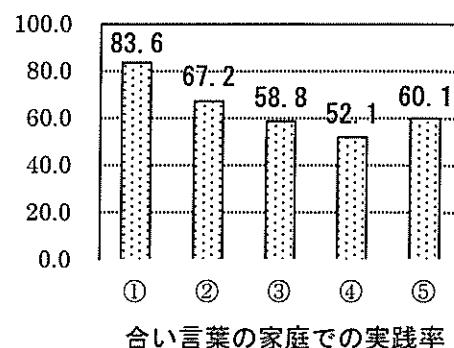
命あるものをいつくしみ、他人も自分も大切にする子に

④伝えよう！「もったいない」の言葉と心

物を粗末に扱わず、物にも感謝できる子に

⑤実行しよう！早寝・早起き・朝ごはん

健康で、前向きにたくましく生きぬく子に



家庭で日ごろから取り組んでいること（具体的な内容）

①広げよう！明るいあいさつ 素直な心

○あいさつは大切なことで、家族みんなで心がけている。特に、「ありがとう」「ごめんなさい」は言えるようにしていきたい。

○感謝の気持ちと罪の気持ちの大切さを分かる子になってほしいという思いで、「ありがとう」「ごめんなさい」を素直に言えるように子どもに伝えている。

○子どもに教える前に、まずは自分が見本となり、あいさつをするようにしている。

②教えよう！約束・きまり・がまんの心

○朝、就寝前のあいさつはもちろんのこと、家庭でもお手伝いという形で役割を与え、社会の一員という自覚をもてるように心がけている。

○家庭の中でも少しずつお手伝いを増やし、自分のことを自分でできる喜びを覚えてもらうようにしている。

○スポーツも勉強も、すぐあきらめず、頑張るように話している。回賞テストの勉強を自分で計画を立てて、学習できるようにしている。

③はぐくもう！命あるもの 尊ぶ心

○他人との関わりの中で、自分を見つめ行動できるように伝えていきたい。人に嫌なことをしないように、また自分も嫌なことを言葉で伝えられるようにさせたい。

○家でペットを飼うことにより、命の大切さやお世話の大変さを学んでいる。

○いじめ、児童虐待などの命を粗末にするような報道があると、誰の命も尊いのだと、折に触れて話すようにしている。

④伝えよう！「もったいない」の言葉と心

○ノートや折り紙などをもったいない使い方をさせないようにしている。

○食べ物を残さず食べること。使っていない電気を消すことなどに取り組んでいる。

○物が溢れる時代だが、飽きたからすぐに買い与えることをせず、きちんと最後まで使うようにしている。

⑤実行しよう！早寝・早起き・朝ごはん

○毎日、夜8時には朝の支度もして寝られるように心がけている。

○朝ご飯は栄養のバランスを考えている。

○勉強・運動・遊び、すべてにおいて健康あってのことなので、規則正しい生活習慣を乱さずに生活することを心がけている。